科目名（Eng）	日本語(Japanese)								
担当教員	高橋 圭介								
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	一般科目コミ	1	通年	必修	4	120	一般	A	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(F-1)．(F-2)．								
	修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：6)．								
授業の概要と方針	①「評論文や小説、古典作品の読解」、②「自らの意見を文章にしてまとめる」、③「漢字・語彙等の学習」を通じて、日本語の運用能力を高めることを目的とする。								
到達目標	①筆者の主張を正確に把握し、それに対する自らの意見を明確な日本語で表現することができる。 ②文章の読解や作成を通して、論理的な思考力を身に付ける。 ③日本語に関するさまざまな知識（漢字・語彙・文法等）を身に付ける。								

授業計画

	週	授業項目	理解すべき内容	事前学習
前期	1	随想「『祝福』のことば」	高専国語への導入と基礎力の確認	授業の前に本文を一読し、漢字の読み、語句の意味を調べておく。また、事前に課題が出された場合は、必ず実施し、授業開始時に提出できるようにしておくこと。
	2	評論「水の東西」	基本的語彙・表現の確認と内容把握	
	3	古文「田舎の児、桜の…」	歴史的仮名遣いと古文の基礎	
	4	古文「後の千金のこと」	歴史的仮名遣いと古文の基礎	
	5	小説「羅生門」	作者と作品の背景・基本的な語彙と表現の確認	
	6	小説「羅生門」	物語の展開の把握、登場人物の心理の理解	
	7	評論「情報流」	基本的語彙・表現の確認と内容把握	
	8	詩「レモン哀歌」他	詩の言葉・視点の理解	
	9	評論「命は誰のものなのか」	基本的語彙・表現の確認と内容把握	
	10	漢文「五十歩百歩」	漢文訓読の基礎	漢和辞典がひけるようにしておく。
	11	漢文「借虎威」「蛇足」	物語の読解、故事成語の成り立ち	
	12	評論「地球の有限性と人間」	基本的語彙の確認、全体の構成の把握	1～9週と同様の準備をしてくること。
	13	評論「地球の有限性と人間」	内容の把握、全体の要約	
	14	評論「ネットが崩す公私の境」	基本的語彙・表現の確認と内容把握	
	15	テスト問題の解説、問題演習	テスト問題の解説、問題演習	テスト問題を持参。
後期	16	古文「公世の二位の…」	筆者と作品の背景・基本的語彙の理解	重要な古文単語を調べておく。
	17	古文「ある者、子を…」	基本的語彙・係り結びの理解、内容の把握	
	18	古文「花は盛りに」	用言の活用・基本的文法事項の理解、内容の把握	
	19	小説「富嶽百景」	作者と作品の背景・基本的な語彙と表現の確認	1～9週と同様の準備をしてくること。
	20	小説「富嶽百景」	物語の展開の把握、表現と構成の特徴	
	21	評論「ものとことば」	基本的語彙の確認、全体の構成の把握	
	22	評論「ものとことば」	内容の把握、全体の要約	
	23	漢文「春暁」他	漢詩の特徴	本文を書き下し文にしてくること。
	24	漢文「登岳陽楼」他	漢詩の鑑賞	
	25	評論「余暇について」	基本的語彙の確認、全体の構成の把握	1～9週と同様の準備をしてくること。
	26	評論「余暇について」	内容の把握、全体の要約	
	27	評論「見る―考える」	基本的語彙・表現の確認と内容把握	
	28	古文「芥川」	作品の背景・基本的語彙の理解	重要な古文単語を調べておく。
	29	古文「東下り」	助動詞の活用と意味の理解、内容の把握	
	30	テスト問題の解説、問題演習	テスト問題の解説、問題演習	テスト問題を持参。

試験について	中間試験：共通科目試験日に50分の試験を実施する。期末試験：50分の試験を実施する。
評価方法	定期試験の成績を70%、小テスト・課題・平素の成績等を30%として評価する。
教科書	『国語総合』三省堂、『常用漢字の級別学習コンプリート』京都書房
参考書	国語辞典・古語辞典・漢和辞典（各自で用意すること）
関連科目	
履修上の注意	『常用漢字』に基づいた小テストを計８回実施する。十分に準備した上で臨むこと。また、日頃から多くの文章に触れるよう心がけること。